

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

カスタマーの意思決定を円滑に一デジタルの力でクライアントとエンドユーザー双方の利益をLIFTする

2 中長期の経営戦略

1. 広告・コンサルティング領域

ブランド・メディア領域との連携によるクロスセルで収益拡大、業務改善で生産性向上

3. M&A領域

既存事業とシナジーのあるM&Aを積極検討し事業規模拡大。ミッション達成に必要な領域への投資も実施

2. ブランド・メディア領域

グループシナジー拡大、事業開発・サービス拡充で顧客ニーズ対応力向上と顧客基盤拡大

4. 投資・育成領域

スタートアップへの出資を通じ、User Experience最適化と両領域への成長寄与を目指す

3 対処すべき課題

① 顧客基盤強化・事業開発

- 顧客ニーズ合致サービス創出で顧客基盤拡大
- 人材採用・育成で営業体制強化、サービス品質維持向上
- 統合デジタルマーケティング企業としてグループシナジー創出

② M&Aによる持続成長

- 既存事業とシナジー創出のM&Aを積極実施
- クロージング後の適切なPMI実施で企業価値向上

③ ガバナンス・内部管理強化

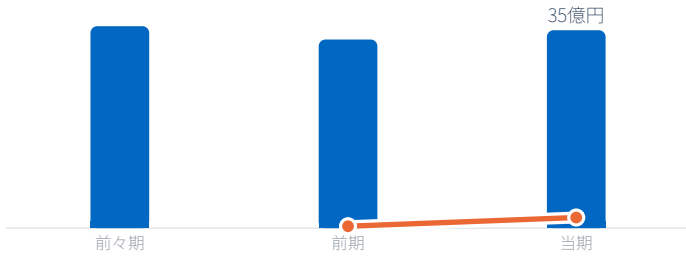
- 社外取締役・監査役監査体制・内部監査による透明性確保
- バックオフィス業務整備でリスク管理・効率化推進

面接で使えるポイント

- User Experienceをデジタル技術で最適化するミッション達成に向けた...
- インターネット広告市場の拡大・複雑化に対応するため、AI活用やSNS・動画配信プラットフォーム対応を含む高度な専門性が必...
- 広告・コンサルティングとブランド・メディア領域のクロスセルによる成長戦略と、M&Aによる事業規模拡大の方針

証券コード 9244

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
株式会社デジタリフト 事業概要

...

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
35億円営業利益率
5.4%財務健康度
39点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 35.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
565万円

サービス業内 295位/524社

平均年齢
38.8歳

サービス業内 255位/527社

平均勤続
3.0年

サービス業内 465位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: 広告KPIを自動集計、レポート工数を大幅削減！ デジタリフト

